

令和4年(2022年)5月20日
八王子市社会福祉審議会
高齢者福祉専門分科会
高齢者いきいき課

てくホ

八王子てくてくポイント

初年度実証の報告と 今後の課題・展望






1 背景・事業のねらい

～ 今必要な介護予防事業の形とは ～

従来型介護予防の限界

これまでのアプローチ

-  ボランティア手帳
-  普及啓発
-  通いの場支援
-  体操・講座

悩み

マンパワー

コスト

無関心層

効果検証

コロナ

15万人の高齢者に対して
「焼け石に水」になっていないか…

結局

介護予防の主役は高齢者自身

我々が果たすべき役割は

セルフマネジメントの支援

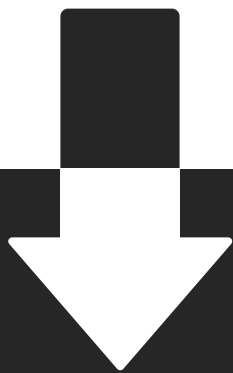
セルフマネジメント定着のために

- 健康無関心層も含め、15万人の高齢者が無理なく、楽しく、いつまでも自分の健康を守れるように後押ししたい
- これを限られた財源・人員で実現するには、労力・コストが対象者数に比例しない仕組みが必要

➡ 必然的にICTの活用検討へ

ICT活用にあたっての課題

- 既存のツールだと、労力はともかく
コストが対象者数に比例してしまう
(15万人という規模が足かせに)



スケールメリットを活かして
必要なコストを「稼ぐ」ことはできないか・・・。



事業概要

～ 楽しく・お得に 介護予防 ～

「てくポ」って？

脳にいいアプリ

by (b_p)
ベスプラ

- 歩く
- 食べる → 「スター」がもらえる 無料アプリ
- 脳トレする

← 地域電子ポイント

- アプリのミッションクリアで貯まる
- イベント・ボランティア参加で貯まる

てくポ[®]

運動・栄養・社会参加を
楽しく・お得に促すポイント制度

ポイントの

貯め方

1. 歩く

年齢・性別をもとに
自動で設定される
目標歩数をクリア



ポイントの

貯め方

2. 食べる

脳にいい食品を
目標の品目数以上
食べる



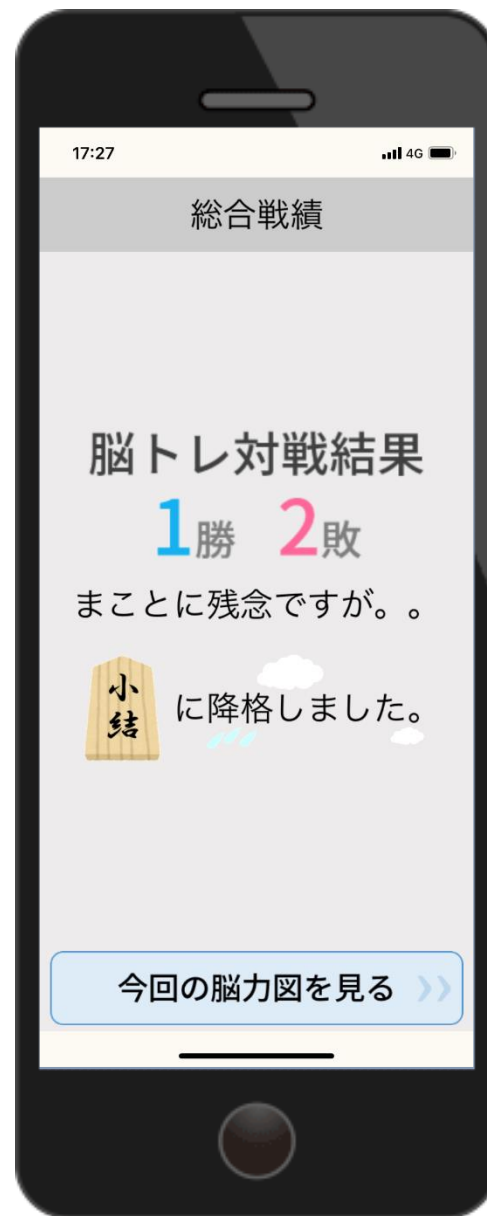
ポイントの

貯

め方

3. 脳トレ

脳トレゲームで
他のユーザーと
楽しく対戦

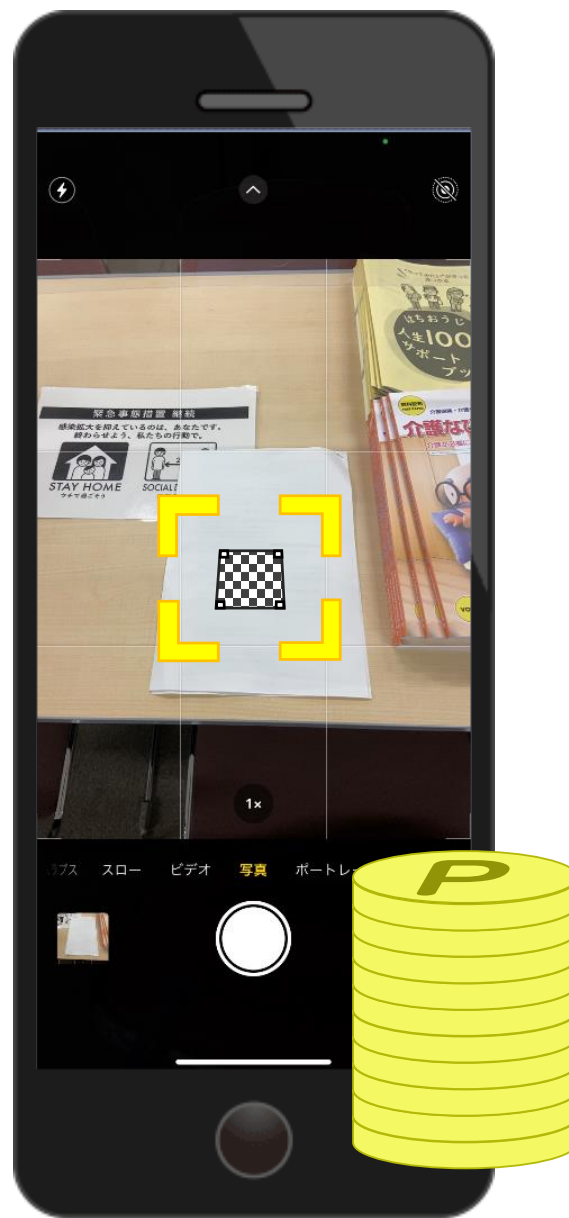


ポイントの

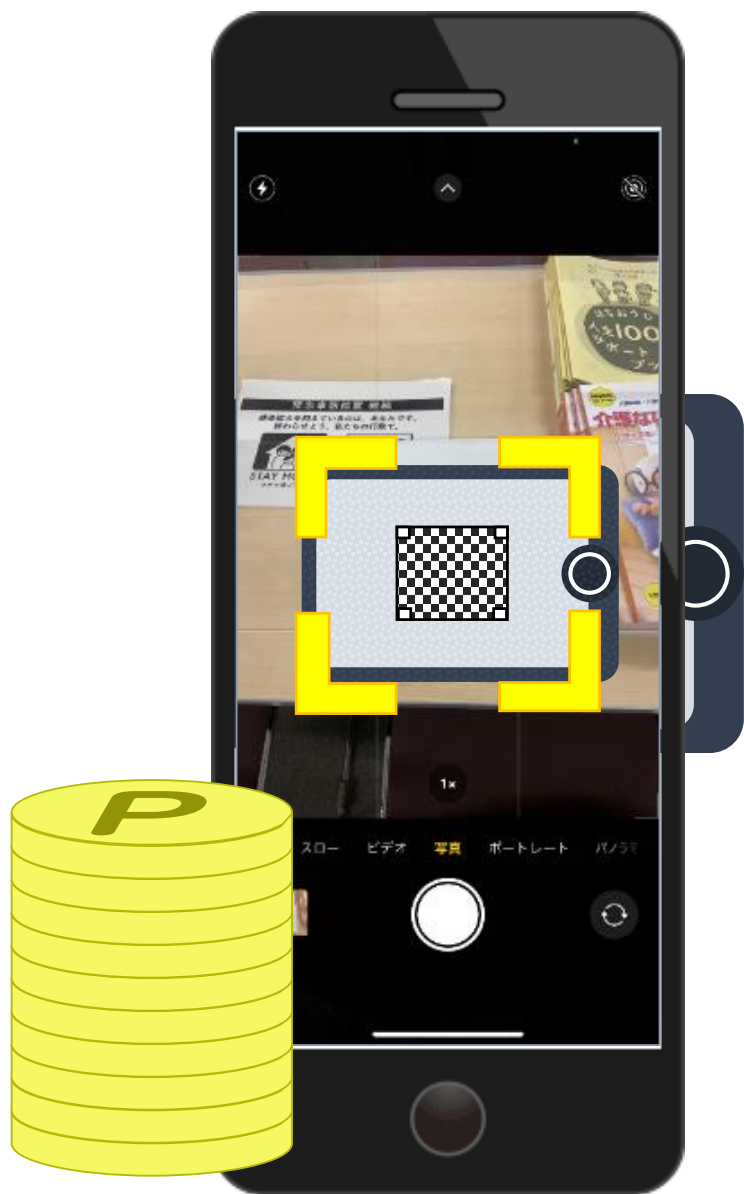
貯め方

4. 社会参加

ボランティア活動や
健康イベントに
参加してQRコード
をスキャン。



1ポイント=1円



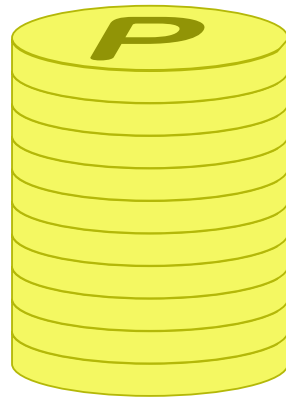
ポイントの

使い方

1

市内店舗
で
直接使用

1ポイント=0.7円



ポイントの

使い方

2

PayPay
に
変換

リアル会場での説明会で352人登録



制度趣旨やアプリの利用方法などを説明
インストール・初期設定をお手伝い
本人確認のうえ登録申請書を受領
あわせてアンケートも実施



成果と課題、今後の展望

～ 持続と発展に向けて ～

利用者の活動データ

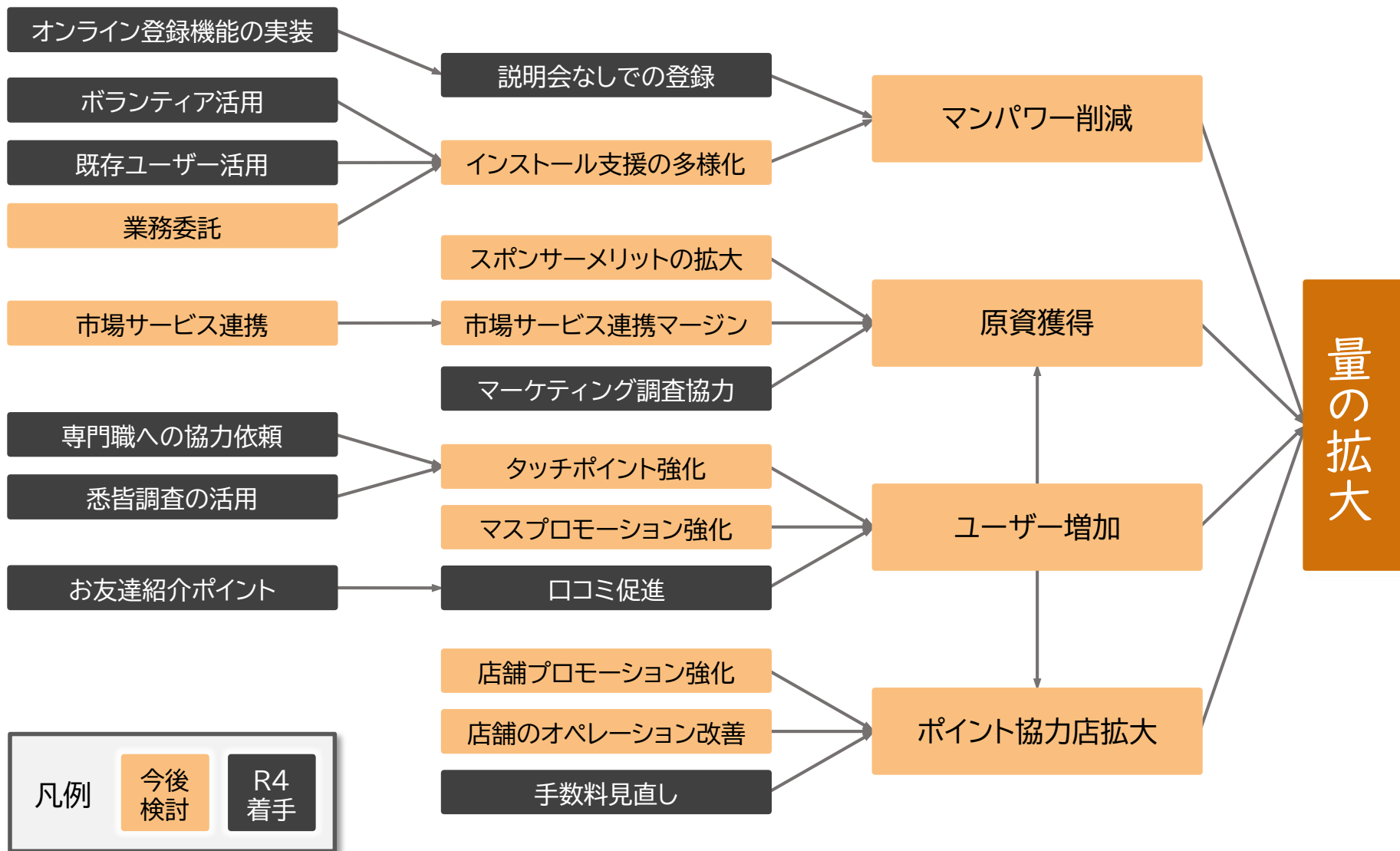
- 平均歩数: **5,247**歩 ← A市1,065歩
歩数アクティブ率: **92**% ← A市61%
- 平均脳トレ回数: **3.62**回 ← A市0.5回
- 食事アクティブ率: **73**% ← A市10%

歩数による医療費削減を単純計算すると…

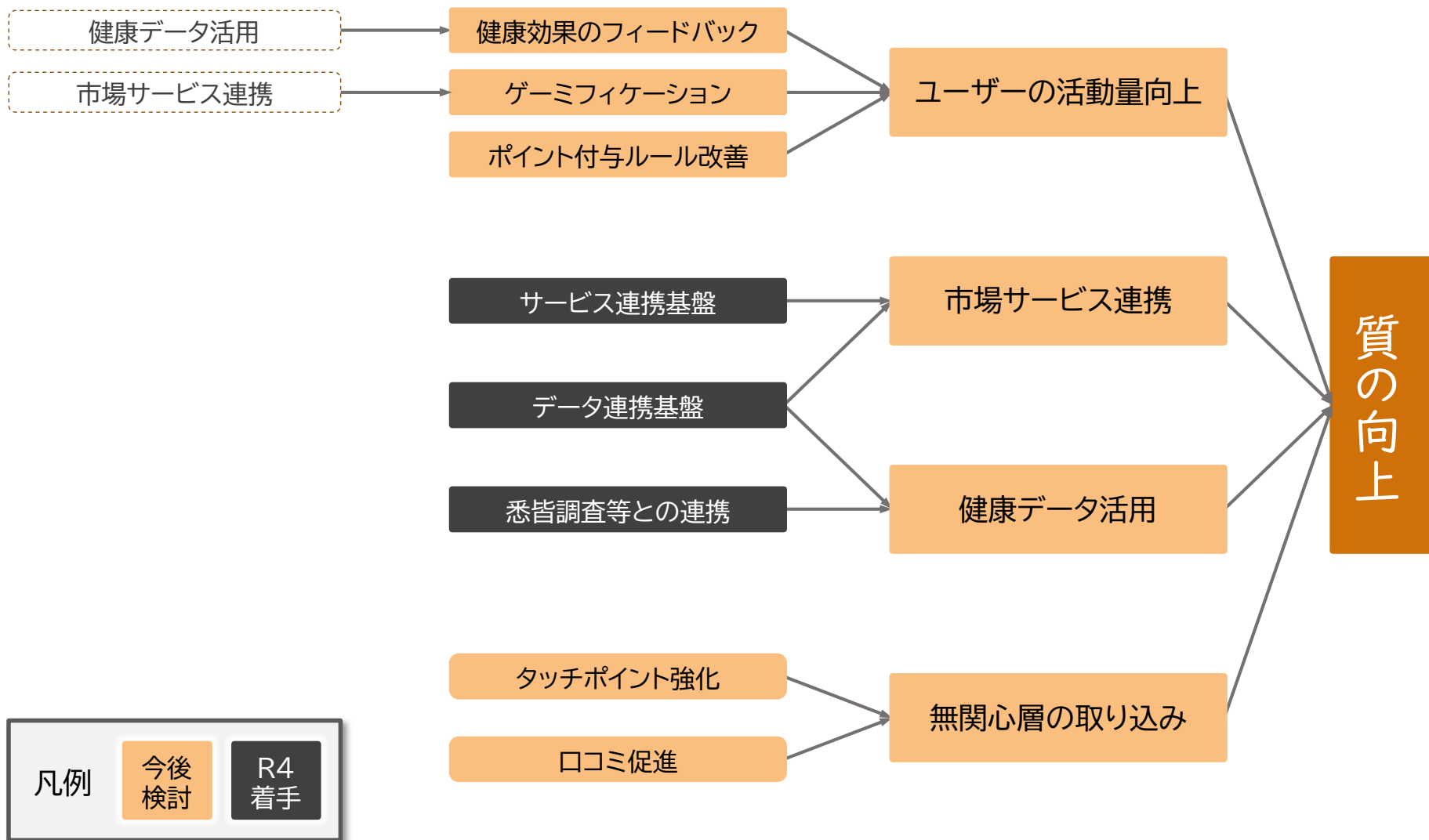
約25,000円／人 合計 **約900万円**

(1歩0.061円×100日間として概算)

規模拡大に向けて



介護予防効果の向上に向けて



中長期の展望(あるいは願望)

2022

- 協力店・スポンサーの拡大
- 説明会なし登録を主流に
- 他社サービスとの連携を模索

利用者
5,000人

2023

- ボランティア等マッチング機能追加
- 独立採算化に向けた実証
- 対象年齢拡大の準備

利用者
15,000人

2024~

- 独立採算化
- 他の行政事業との連携(統合含む)
- 各種市場サービスと連携するハブに

利用者
いっぱい



予告編

～ 令和4年度実証実験 ～

6月スタート予定！

- 6月1日から ポイントが貯まる！使える！
- 昨年度モニターは手続き不要
- 新規利用者はオンライン登録OK
- オンライン登録に自信のない方向けに
会場での説明会も実施(初回6/20)
- お友達紹介ポイントや企業コラボなど
新企画も検討中